



公益社団法人
東京都医師会



東京都



東京商工会議所
The Tokyo Chamber of Commerce and Industry

感染症対応力向上プロジェクト

令和5年度の取組について

東京商工会議所 ビジネス交流部

2024年1月30日

I. プロジェクト概要

1. 目的

職場で感染症が発生した場合、職場内で感染が広がることが危惧され、インフルエンザやノロウイルス等の身近な感染症により、企業活動に支障が出ることもある。平成 24 年から 25 年にかけての大規模な風しんの流行では、患者の大多数が働く世代であった。本プロジェクトでは、東京都、東京都医師会、東京商工会議所が連携し、企業の感染症対策を支援するものである。

2. 実施計画

1) 事業開始時期 平成 27 年 10 月開始。

2) プロジェクトの内容

感染症に対する必要な知識の習得、風しん予防対策などを実践するために、4 コースを提示し、企業・事業所の取り組みを促進する。

	コース名	サポート内容	達成基準
プレコース	環境整備コース	「職場における感染症対策チェックシート」を用いて現状を把握し、対策を推進・充実される。	課題の改善活動実施
コースⅠ	感染症理解のための従業員研修	感染症の基礎知識ドリル（研修教材）を提供し、正しい知識の定着を図る。	従業員の 8 割以上が教材受講
コースⅡ	感染症 BCP（業務継続計画）の作成	BCP のひな形を提供し、職場で感染症患者が発生した場合に、業務を円滑に継続するための対処策の作成を図る。	事業所単位での BCP 作成
コースⅢ	風しん予防対策の推進	予防接種等協力医療機関を紹介し、従業員の抗体（免疫）保有の確認や予防接種の推奨等を促し、職場ぐるみで風しん予防を図る。	風しん抗体保有者が従業員の 9 割以上

3) 事業所が取り組むコースの流れ

- ① 都内企業等に事業周知、事業説明会の開催、事業案内送付
- ② 都内企業・事業所が参加申し込み ⇒ 東京都 HP に協力企業・事業所として掲載
(環境整備コースは、東京商工会議所ホームページから直接ダウンロード)
- ③ コース実施
- ④ 基準達成 ⇒ 報告書提出 ⇒ 東京都 HP に達成企業・事業所として掲載

Ⅱ. プロジェクト推進状況

(1) 教材の更新

【環境整備コース】（令和5年7月更新）感染症対策チェックシートの見直し

- ①チェック項目の削減（簡素化）。
- ②麻しん風しんに関するチェック項目を追記（2項目）
- ③インバウンド・アウトバウンドにおける感染症対策を追記。

令和4年度		令和5年度（）内は麻しん・風しんに関する対策	
項目	チェック数	項目	チェック数
1 体制の整備	5	1 体制の整備	3
2 従業員等による対策の実施	6	2 基本の感染対策の実施	7 (1)
3 環境整備による対策の実施（ハード面）	14	3 環境整備による対策の実施	14
4 環境整備による対策の実施（ソフト面）	12		
5 感染者等発生に備えた取組	2	4 感染者等発生に備えた取組	3
		【番外編】インバウンド・アウトバウンドにおける感染症対策	4 (1)
合計	39	合計	34 (2)

【コースⅠ】（令和5年8月） 必須コースに新たに麻しん5問を追加。

	科目	設問数
必須	感染症の基礎知識	5
	風しん	7
	麻しん	5 (5)
	インフルエンザ	5
	ノロウイルス	5
	新型コロナウイルス感染症	10 (7)
選択	結核	5 (1)
	鳥インフルエンザ／新型インフルエンザ	5 (1)
	デング熱・ジカウイルス感染症（蚊媒介感染症）	5
	海外渡航関連	5
	性感染症	8 (3)
	エボラ出血熱・MERS	5 (2)
	計	70 (19)

()内は令和5年度に改訂・追加があった設問数

【コースⅡ】（令和5年8月更新） 参考資料のURLの最新化のみ

【コースⅢ】（令和5年8月更新） 「風しん抗体検査及び風しん予防接種事業実施区市町村の一覧」および「隣接3県風しん抗体検査事業リンク集」の更新

(2) 告知・PR活動

1. 動画による事業説明会

＜令和5年度基調講演のテーマと講師＞ YouTube 限定公開、視聴申込者のみに視聴 URL を配布

日付	テーマ	講師
第1回	職場における感染症対策と最新情報について	東京医科大学病院 特任教授 渡航者医療センター 濱田篤郎氏
第2回	ワクチンで防げる感染症 ～風しん麻しんは大人でも罹る場合があります～	神奈川県衛生研究所 所長 多屋馨子氏
第3回	職場におけるコロナ後遺症の対応	産業医科大学産業生態科学研究所 災害産業保健センター 講師 五十嵐侑氏
第4回	感染症や健康不安に対する 職場のメンタルケア-	ヘルスデザイン株式会社 共同代表 産業医 坂本宣明氏
第5回	感染症や健康不安を払拭する ポジティブメンタルヘル-	社会保険労務士法人 中村・中辻事務所 代表社員 特定社会保険労務士 中辻めぐみ氏

2. 東商新聞・同報FAX・メールマガジン等での告知

東商メルマガ、東商新聞広告、振興公社・商工会議所へのチラシ配布に加え、日刊工業新聞、雑誌広告を実施。

告知活動	実施時期	対象者
健康経営倶楽部ホームページ	通年	ホームページ公開
感染症対応力向上プロジェクト宣伝動画 (YouTube)	通年	YouTube 公開
啓発動画 風しん (多屋先生)、BCP (YouTube)	通年	YouTube 公開
プレスリリース (保健医療局、東京商工会議所)	8月2日	ホームページ公開
東商メールマガジン (健康経営倶楽部メルマガなど)	6月5日、7月11日、8月7日、 9月12日、10月10日、10月 18日、11月10日、12月12日、 1月9日	登録者 約13,000人
健康経営アドバイザーへの告知	10月24日、11月15日、 12月21日	約5,000者
東商新聞広告掲載	8月20日、12月20日	会員72,000部
東京都中小企業振興公社広報誌チラシ封入	11月号	18,000部
多摩地区商工会議所・商工会チラシ封入 八王子、青梅、立川、武蔵野、町田 各商工会議所 三鷹商工会	10月号～11月号	20,550部
日刊工業新聞 広告 (5段フルカラー)	12月20日、1月24日	約338,000部
雑誌広告 週刊ダイヤモンド、東洋経済 (1ページ)	週刊ダイヤモンド 1月29日 東洋経済 1月29日、2月13日	81,000部 推定60,000部
健康経営 EXPO	9月27日28日	約300部
ライフワークバランス EXPO	2月8日	約200部

(3) 申込状況

令和3年度以降の申込数減少が続いている。**コースⅢの申込数は昨年度より増加傾向にある。**

<各年度の申込事業所数>

(令和5年1月9日時点)

		プレコース 環境整備	コースⅠ 従業員研修	コースⅡ BCP作成	コースⅢ 風しん対策	合計※1	
						延べ数	実事業所数
申込 事業所数	H27年度		70	52	23	145	76
	H28年度		58	45	19	122	72
	H29年度		94	72	21	187	112
	H30年度		114	54	30	198	122
	R元年度		169	103	40	312	193
	R2年度		243	209	62	514	283
	R3年度		72	57	14	143	95
	R4年度	1104※2	44	23	13	80	51
	R5年度	908※2	20	9	12	41	21
	合計	確認中	884	624	234	1742	1025

※1 延べ数は、各コース別事業所数の合算。実事業所数はコースの重複を除いた件数。

※2 プレコースは、ダウンロードページのページビュー数

(4) 達成状況

プレコース、コースⅡは昨年度より増加しているが、コースⅠとコースⅢは減少している。

<各年度の達成状況>

(令和5年1月9日時点)

	プレコース 環境整備	コースⅠ 従業員研修	コースⅡ BCP作成	コースⅢ 風しん対策	コースⅢ 70%以上※1	合計	
						延べ数	実事業所数
H27年度		11				11	11
H28年度		30	9	4	(1)	43	31
H29年度		41	17	5	(1)	63	46
H30年度		50	18	3		71	56
R元年度		63	15	7		85	67
R2年度		98	36	3	(4)	137	107
R3年度		41	15	5		61	44
R4年度	5	32	2	2	(1)	24	21
R5年度	9※2	2	3	0	0	5	7※2
合計	14	368	115	29	7	500	390

※1 コースⅢ（70%以上）はコースⅢ（風しん対策）の未達成者。

※2 プレコース達成企業のうち4社は、本コース達成企業。

実事業所数7にはプレコース達成企業9社の内、本コース未達成の5社を含む。

Ⅲ. コースⅢ（風しん対策）達成企業ヒアリング

コロナ禍にもかかわらずコースⅢの報告があった企業から進め方をヒアリングした。

株式会社大宣システムサービス

66名（抗体保有率 75.8%） コースⅢ申込日 2019/11/1 達成確認日 2021/2/28 期間 1年3か月

実施時期：2020年11月（定期健診およびインフルエンザ予防接種時）

実施方法：

定期健康診断の際に風しん抗体検査をセットにして実施。クーポン利用は5名程度で残りは会社で費用負担。抗体が低い方のワクチン接種は個人の判断に任せて会社では実施しなかった。風しんの啓発ポスターも同時に掲出して促したものの、結果、抗体保有率70%台に留まった。2021年も継続したが、これ以上の向上は難しく、2022年から中止した。

新井ハガネ株式会社本社

12名（抗体保有率 100%） コースⅢ申込日 2020/5/13 達成確認日 2021/5/26 期間 1年

実施時期：2020年11月（インフルエンザ予防接種時）

実施方法：

インフルエンザの予防接種でかかりつけ医に本社に来てもらった際に、罹患歴がない従業員に会社費用負担で抗体検査を実施。検査の結果、抗体が低い方には、同じかかりつけ医でワクチン接種を会社費用負担で実施。抗体検査およびワクチン接種は任意ではあったが結果として抗体保有率100%を達成した。なお、担当者も社長もクーポン券のことを知らず利用していない。（担当者は女性、社長は高齢でクーポンの対象外）

実施は1回のみでその後は実施していない。定期的に流行する認識はあり、流行が報じられたら、すぐにワクチン接種を対応する予定。当社は近隣のかかりつけ医と関係構築できているから早く対応できると考えている。

A社

16名（抗体保有率 100%） コースⅢ申込日 2020/1/8 達成確認日 2021/4/26 期間 1年3か月

実施時期：2020年4月から約1年間

実施方法：

風しんの検査・ワクチン接種を実施している会社近隣の医院を紹介して、定期健診とは別の機会に各個人で実施。検査・ワクチン接種は勤務時間中での実施を認め、検査・ワクチン接種ともに費用が会社負担（無料対象者以外）。告知は定期健康診断と一緒に実施。クーポンは約半数が利用した。

特記事項

実施の前に、感染症対応力向上プロジェクトの保健師訪問を利用。コースⅠの研修および風疹予防方法・抗体検査・ワクチン接種の方法について説明を受けている（2020年2月19日）。その後、2月25日に社内でコースⅠの研修を行って、従業員の知識を高めた後でコースⅢを実施した。

IV. 今後のプロジェクト推進活動予定

- 広報活動
 - 東京商工会議所ホームページ、メールマガジン、プロモーション動画等による告知（通年）、継続
 - 雑誌広告掲載 週刊ダイヤモンド（1月29日号）、東洋経済（1月29日号、2月13日号）
 - ライフ・ワーク・バランス EXPO 東京（2月8日）
 - 東商新聞広告（3月）
- 達成促進活動
 - メール・電話等による個別フォロー（通年）
- その他
 - 申込者・実施者に対するアンケート（2月から3月）

以 上